

**Luonto = 自然**  
自然を大切に、自分自身を大切に



**神戸大学 多世代交流拠点サークル Luonto**

活動内容 学生カフェ、地域食堂・子ども向けイベントの運営協力、地域交流、まちむら交流

# ガッポラ

学生ボランティアが地域課題を解決!

丹波篠山には、地域が抱える課題に取り組む大学生たちがいます。彼らはゼミやサークルの活動として、地域の協力のもとさまざまな活動をされています。このコーナーでは、そんな学生の皆さんを紹介いたします。

問い合わせ 創造都市課 ☎552-5106

**地域と学生のつながり**

Luontoは、城南地区にある「アグリステーション丹波ささやま(以下アグリ)」で活動する神戸大学のサークルです。所属人数は37人、「多世代交流の拠点づくり」を目的に、アグリが行う地域食堂やイベントに協力しながら、学生カフェの開店をめざしています。

Luontoの設立は令和4年。大学の授業「実践農学入門」が城南地区で行われ、アグリが大好きになった学生が集まり立ち上げました。アグリ代表理事西尾雅子さんは「温かい空気の中で学生の『やりたい』を全力でサポートしています。それが定着につながったのかも」と話します。

Luontoが「多世代交流の拠点づくり」に取り組む理由は、若い世代が比較的多い城南地区ですが、世代を超えた交流が少ないことから。そこで、交流拠点として学生が運営する「学生カフェ」を計画しました。現在は敷地内のスペースを改装し、カウンターのDIYやメニュー開発などをしながら、今年度中のオープンをめざしています。代表の安治さんは「地域の方に『次いつやるの?』と楽しみに思ってもらえる存在になりたい」と話しました。

**地域食堂**

子どもたちと一緒に料理して食べたり、敷地内の畑で野菜を収穫したりします。

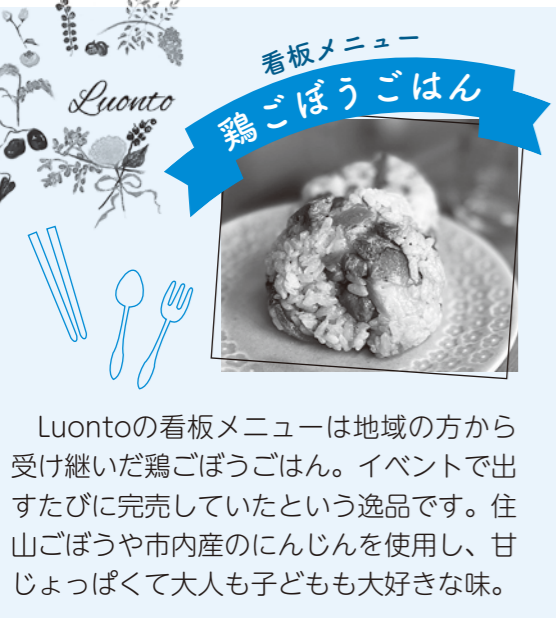


**学生カフェ「キッチンラボ」**

キッチンや内装、看板などを地域の方に協力してもらいながらDIYしました。



看板メニュー  
**鶏ごぼうごはん**



Luontoの看板メニューは地域の方から受け継いだ鶏ごぼうごはん。イベントで出すたびに完売していたという逸品です。住山ごぼうや市内産のにんじんを使用し、甘じょっぱくて大人も子どもも大好きな味。

**地域の方への「恩返し」**

代表 3回生 安治美緒さん

学生の声

農作業やDIYなど、いつも地域の方に支えてもらっているの、「恩返し」という意味でも学生カフェで交流の場を作りたいと思います。将来的には私たちだけでなく地域の方向土が積極的に交流する会にできたらうれしいです。

**一緒にアグリを作り上げてくれる存在**

代表理事 西尾雅子さん

地域の方の声

Luontoは、アグリの子分のような存在で、一緒にアグリを作り上げてくれる大切な存在です。大規模なイベントや地域食堂も彼らがいないと回れません。サポートしてくれる仲間として、精神的にもすごく助けられています。

# 丹波篠山黒枝豆を おいしく食べてもらうために



問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

**梱包・発送**

**1 冷蔵宅配便などの利用**


枝豆を収穫した後に冷蔵庫で冷やしてから輸送したり、冷蔵宅配便で輸送したりすると、鮮度を保つことができます。

**2 鮮度保持袋の使用**

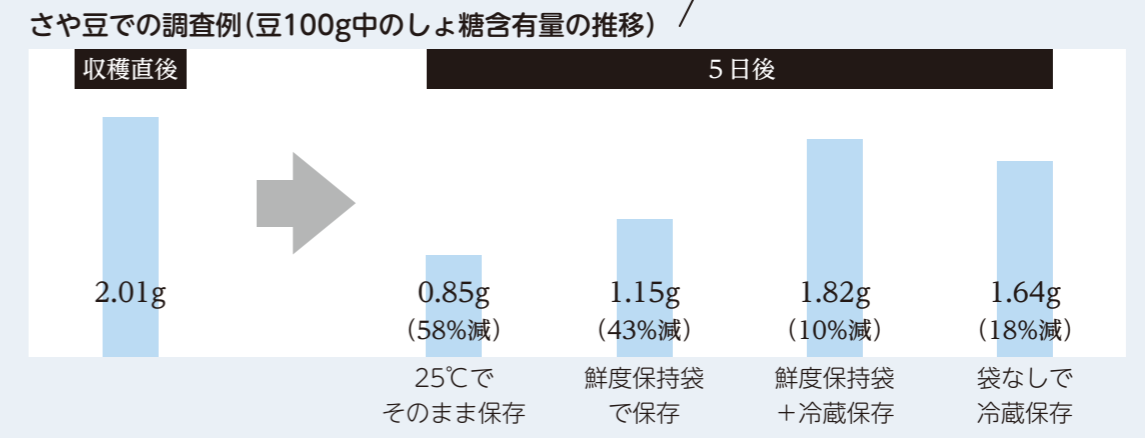
「鮮度保持袋」を使うと袋内が低酸素、高二酸化炭素状態になり、鮮度を保つことができます。

**8月中旬～**  
(一社)ウイズささやま  
でも鮮度保持袋の購入が可能になります!  
対象 市内の農業者  
料金 2,400円/100枚

★(一社)ウイズささやま★  
丹波篠山市民センター内  
☎552-7373



枝豆などの野菜は、収穫後も生きて呼吸し生命を維持しています。枝豆の呼吸が多いと自身の栄養成分(しよ糖)などを消耗し、甘みが徐々に減っていきます。これを防ぐには低温に保つことや鮮度保持袋の使用によって枝豆の呼吸を抑えることが効果的です。




**セミナー開催のお知らせ**

**農業遺産セミナー「灰小屋の魅力を探る」**

市内に数多く残る「灰小屋」は循環型農業、丹波篠山の農業遺産のシンボルです。化学肥料の使用が進んだ近年では、灰小屋で灰肥料を作り使用する農業者が少なくなり、灰肥料の作り方、使い方や灰小屋修復の知恵や技術が失われつつあります。

セミナーでは灰小屋で製造できる灰肥料の効果、建築物としての特徴を専門家から解説いただきます。

**日時** 8月24日(土) 13:30～16:00  
**場所** 城東公民館 2階 大会議室  
**講師** (予定) 森塚直樹さん(高知大学農学部教授)  
畑中久美子さん(岐阜市立女子短期大学准教授)



### 今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 8月9日(金) 16:00~19:00  
ところ 本庁舎3階 応接室  
問い合わせ 秘書広報課 ☎552-5109

### ふるさといちばん

市長の **HOT** とく

丹波篠山の時代をつくろう



## 「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」300日前イベント！



2025年「大阪・関西万博」に合わせて開催する「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」の300日前イベント「300日前だヨ！全員集合」を6月5日にJR篠山口駅改札前で開催しました。



丹波篠山には、美味しい食べ物、文化芸術、自然環境、四季折々の美しい景観など世界に誇れる素晴らしい魅力がたくさんあります。国際博の期間中は、いつでも、どこでも丹波篠山市の魅力を実感いただけます。

この会議の中で、丹波篠山国際博の取り組みを小田垣実行委員長が堂々と発表されました。丹波篠山国際博では、世界に誇る資源を生かし今ある日常を磨いていくこと、丹波篠山の食や丹波焼など発信できる魅力を生かして持続的な地域の発展をめざしていること、それらを発信するために190団体参加のもとオール市民参加で取り組んでいることを紹介されました。



大阪・関西万博に向けてひょうご活性化の会議  
大阪・関西万博まで300日前となり、兵庫県でも機運醸成に向けて、ひょうご活性化推進協議会が姫路市で開催されました。

丹波篠山市は「社会増」  
6月の神戸新聞のトップ記事で「外国人転入」が加速していることが報じられました。その中で「日本人の社会増」について書かれていました。それによると、昨年、兵庫県内で日本人の「社会増」(転入者数から転出者数を差し引いた社会増減がプラスになっていること)になっているのは明石市、尼崎市、西宮市、播磨町、稲美町、丹波篠山市、福崎町の7市だということです。

先日、どなたかが日本のなかで「消滅可能性都市」の発表をされ、丹波篠山市は10年前にはこれに含まれていましたが、今回はこれからの脱却できていました。ここに選ばれていたらショックですし、関係者は腹立たしく感じられたと思います。

## 令和7年3月2日(日)開催 第45回 丹波篠山ABCマラソン

### ランナー募集

生涯にわたりスポーツに親しみましょう！

**競技** フルマラソン(42.195km)、  
リレーマラソン(2人で42.195km)

**対象** 2006年(平成18年)4月1日以前に生まれた方

**申し込み**

(1)丹波篠山市民  
**申し込み方法**：①インターネットサイトから(エントリー手数料別途)  
②事務局窓口から(現金のみ)

**申込期間**：8月19日(月)～30日(金)

(2)一般(先着順)  
**申し込み方法**：インターネットサイトから(エントリー手数料別途)

**申込期間**：9月2日(月)～11月29日(金)

**参加料** フルマラソン：1万円  
リレーマラソン：1万2,000円(2人で)

### ボランティアスタッフ募集

ランナーの皆さんをあたたく迎え、ともに喜びと感動を分かち合いましょ！

**対象** 15歳以上(中学生を除く)

**募集内容** 走路安全員(選手走路、交通安全の確保)、給水係、駐車場係、荷物預かり係など

**支給品** スタッフジャンパー、帽子、弁当

**申込期間** 8月5日(月)～11月15日(金)

**申し込み** 申込用紙に必要事項を記入の上、事務局(社会教育・文化財課)に提出

詳細は公式サイトに掲載しています。申し込み情報のほか、大会概要や交通規制などについても順次掲載していきますので、ぜひご覧ください。

問い合わせ 丹波篠山ABCマラソン事務局(社会教育・文化財課) ☎552-5769

## 大学連携でんしよばと

通称：しごサポ

### 起業・仕事づくりは地域しごとサポートセンター丹波にご相談ください！

身近な問題をビジネスで解決しよう！

**相談無料** コミュニティビジネスの起業や運営の支援を通じて、持続可能な地域づくりをサポートします

私たちがサポートします！

- アイデア整理してほしい
- 情報収集したい
- 何を誰に相談したらいいかわからない
- 何かヒントが欲しい
- もっと事業をよくしたい など…

まずはお気軽にご相談ください！  
セミナー企画なども随時行っています。

相談者の声：大居美紀子さん

パン教室の起業準備を進める中で壁にぶつかりましたが「しごサポ」に相談したところ、一人では考えつかないアイデアをもらい、事業計画を進めることができました。大変心強かったです。そして、5月21日に「パン教室 みつけ」をオープンできました！

問い合わせ 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628  
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366

受付時間 月・木・金 10:00～15:00

相談場所 JR篠山口駅内 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ

運営 (一社)丹波篠山キャピタル ☎506-6628  
✉cbsupport@tscapital.jp

※(一社)丹波篠山キャピタルが、2024年度事業として県から補助金を受けて運営しています。

